



春夏秋冬

2022
vol.28
季刊発行

eco 情報



「こどもみらい住宅支援事業」

国土交通省では、開口部の断熱改修、外壁、屋根、天井、床の断熱改修、エコ住宅設備の設置、バリアフリー改修等が対象になります。

関心をお持ちの方は是非、当社までご相談ください。

ワンジャ 王家 サイカン 菜館

中田家の嫁、王さんが教える中国の家庭料理。ぜひ試してください。



file No.028 「回鍋肉」(ホイゴローウ)今回は中華料理の定番ホイゴローウを紹介します。



●材料

キャベツ・・・200g	唐辛子・・・1本
豚肉・・・200g	塩、胡椒・・・少々
ピーマン・・・2ケ	ごま油・・・少々
人参・・・1/4本	料理酒・・・少々
椎茸・・・1ケ	すりおろし生姜・・・少々
ネギ・・・1/4本	醤油・・・少々
	みりん・・・少々

●作り方

- 1、キャベツはざく切り。
- 2、ピーマンは一口大。
- 3、ごま油で豚肉を炒め唐辛子を3つ切りにして入れる。
- 4、火が通ったらキャベツ、ピーマン、椎茸、ネギ、人参を入れ、塩・胡椒・すりおろし生姜・料理酒・みりん・醤油で味を調えて完成。

編集後記

4月は新年度のスタートの季節

学校も会社もリフレッシュ

コロナ禍からも卒業したいものです。

ソーラーサーキットの家



発行：有限会社 小山建設
羽生市中央2-6-3 info@e-hous.co.jp
☎048-561-6878 編集長：中田 新一



●webもご覧ください
<http://www.e-hous.co.jp/>

「春が来た」

毎年やってくるけど、やはり気分はウキウキする春。

まだコロナ禍の影響で、みんなして花見や飲み会は、できないけど、せつかく冬が終わって咲き出した花々を楽しみたい。

「桜と梅」
「桜切るバカ、梅切らぬバカ」

傷をつけると、そこから腐りやすい桜と枝詰めをしないと弱ってしまう梅。平安の昔から開花のみならず散って桜吹雪が舞う「雅」。儂さや潔さが日本人にとって特別な地位を占める桜の花。河川の整備に伴って護岸と美観の維持のためにも桜は河川には、ならない存在だ。

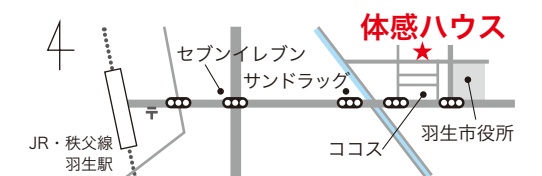
中国では花といえば梅。「梅の花の香りは辛い寒さを耐えたからこそ」と精神的な強さの象徴として中国人の心をつかんでいる。

イベント報告

今回は都内から羽生で飲食店をやりたいけど中国から来て日も浅いので、羽生で建築をやっている中国語の打ち合わせが出来るのが条件ということで、来場してくれました。このご縁を大切にしたいと思います。



小山建設は夏涼しく冬温かい外断熱・二重通気工法「ソーラーサーキット」をおすすめしています！



羽生市東6-5-13 ☎048-563-1123

report OB 訪問

小山建設で建てられた住まいを訪問し、今の住み心地等をうかがいました。

今後より良い家づくりをするためのヒントを見つけたいと思います。



コロナ禍の影響で、OB客の家への訪問も控えていた、ここ2〜3年、今年に入り改めて10数件の家へ、新しくできた情報誌1年分を持って、あいさつがてら回ってきました。

皆さん、どこの家庭でも、お子様が成長されていて月日の流れの速さを実感しました。

新築2年目くらいまでは、お主に水回りのお手入れの仕方や高気密住宅の過ごし方の説明が主流でしたが、今回は特に給気口のフィルター交換の目安、外壁の劣化度チェックの方法それと水回りの問題点等を中心に見て回りました。



外壁は築10年未満ですと外壁材には劣化は見られませんが外壁のコーキング材が南面、西面でひび割れ、隙間等見受けられました。外壁の全体を直すのではなくコーキングの劣化のあるところだけ、梯子で直しましょうと提案しました。ベランダの防水FRPも塗膜が劣化しているところは塗膜処理だけ直しましょうと提案しました。



みなさま共通して家づくりの楽しさと当時の情熱を楽しそうに話していました。

これからもよろしくお願いします。



地元・羽生市での取り組み

SDGsとは (持続可能な開発目標)

最近よく耳にしますが、エコロジーな活動とか地球に良いこととか言われても自分の生活とどう関係があるのか考えてみたいと思います。脱炭素社会の実現には一人ひとりのライフスタイルの転換が必要です。住宅関係をピックアップしてみました。

- ・太陽光パネルの設置**
 自宅に電源を持ち、余剰分は売電することが可能になる。
- ・ZEH(ゼッチ)高断熱で太陽光パネル付きのゼロエネルギーハウス**
 健康、快適な住環境を享受できる(断熱効果で夏涼しく、冬は熱が逃げにくい。また結露予防によるカビの発生抑制、冬のヒートショック対策、換気の効率向上、光熱費の節約。
- ・省エネリフォーム(窓や壁等の断熱リフォーム)**
 遮音・防音効果の向上、室内環境の質を維持しつつ、大幅な省エネを実現。
- ・働き方の工夫(職住近接、テレワーク、オンライン会議、二地域住居・ワーケーション)**
 通勤・出張等による移動時間・費用の節約、地方移住が選択肢に。生活時間の確保(家族との時間や育児・介護の両立、生活スタイルに合わせた時間の確保)。身体的な負担の軽減(混雑した電車や道路渋滞などからの解放)。寒い冬は南で、暑い夏は北で暮らす等の工夫により、省エネかつ健康維持。
- ・蓄電池**
 貯めた電気やエネルギーを有効活用することを通じて光熱費の節約や防災レジリエンスの向上に繋げることが出来る。
- ・暮らしに木を取り入れる**
 生活の中で木を取り入れることは、温かみや安らぎなど心理面での効果がある。木には調湿作用、一定の断熱性、転倒時の衝撃緩和等の特徴があり、快適な室内環境につながる。木を使うことで、植林や間伐等の森林の手入れにも貢献出来る。

いかがでしょうか、皆さんも一つ一つできることから挑戦してみてください。



匠の 道具

「コンプレッサー」

かつて職人は釘はトンカチで1本1本打ち込んでいた。それからドライバーを使ってビスで止めるようになり、今は現場にコンプレッサーを持ち込んで、釘、ビス等をアタッチメントを替えることになんにも対応できるようになった。これにより作業効率が格段にアップした。

